NEWS RELEASE

世界最大「光の王国」×日本初「夜間ドローンレース」の饗宴 12月30日、一般参加者募集を本格化 最年少10代パイロットなど招待10名が決定

ハウステンボス株式会社(代表取締役社長 澤田秀雄)と一般社団法人日本ドローンレース『ジャパン・ドローン・チャンピオンシップ in ハウステンボス』の一般参加者募集を 12 月 30 日に募集を本格化します。また、招待選手の 10 名が決定し、今年 12 月に JDRA が主催した大会でトップ成績を収めた最年少 17 歳の選手等もレースに参加します。募集期間は来年 1 月 24 日まで(参加費: FPV (*) レーシング [14,600 円] / 目視飛行レーシング [14,600 円] / 空撮コンテスト [14,600 円])。本レースは、時速 150km を超えるドローンがコースを駆け巡り、ヘッドマウントディスプレイを装着した選手がタイムを競うスポーツ。世界最大のイルミネーションを舞台に、国内初のエンターテインメントを提供します。

(*)FPV: First Person View(一人称視点)の略。カメラと映像送信装置をドローンに搭載し生中継される映像を受信装置で見ながら飛行する事で、まるで乗っているような感覚で操作が可能。

【招待参加者について】

12月11日に開催した「全国ドローンレース選手権」で勝ち上がった選手上位の10代から40代まで10名をFPVレーシングに招待します。招待選手は国内最大ドローンレース優勝者をはじめ、海外の国際レースで上位入賞した選手や最年少17歳で大会を制した選手など、全国の実力者が長崎・ハウステンボスに集結します。



[12 月関東大会での表彰式]



[FPV レーシングの操縦風景]



[FPV レーシングで生中継される映像]

【一般参加者エントリーについて】

応募受付:大会ホームページで受付 (http://www.japan-drone-championship.com/)

募集期間:2016年12月29日~2017年1月24日

参加費: FPV レーシング[14,600円]/目視飛行レーシング[14,600円]/

空撮コンテスト[14,600円] (ハウステンボス3日分入場料含む)

募集要件:詳細は大会ホームページに記載

応募資格:空撮コンテストは飛行実績時間など制限あり

【ジャパン・ドローン・チャンピオンシップ in ハウステンボスについて】

大会名: Japan Drone Championship in HUIS TEN BOSCH

主 催:ハウステンボス株式会社、一般社団法人日本ドローンレース協会 (IDRA)

日 時:2017年2月17日(金)、18日(土)、19日(日)

会 場: (レース) パレスハウステンボス(空撮コンテスト)ハウテンボス場内全域

観 戦:パレスハウステンボス入場者は観覧自由

: 開会式/レース 公開練習/ 空撮コンテスト 下見 17 日

18 日

(深夜~開場前):空撮コンテスト 撮影

(日中): FPV ドローンレース 予選/目視飛行レーシング 予選・決勝

(夜間): FPV ドローンレース 決勝/表彰式

(日中) :空撮コンテスト 表彰式/エキシビションレース 19 目

【新スポーツ ドローンレースとは?】

時速 150km を超えるドローンが、コースを 駆け巡り、ヘッドマウントディスプレイ (FPV ゴーグル)を装着したパイロットが スピードを競う。ドローンが生み出す「音」 と「光」と「映像」は見たことのない感動 を呼び込む、エキサイティングな近未来型 エンターテインメントです。



日本での過去最大レースは、今年6月に仙台で開催した「Japan Drone Nationals」で 観客動員約2,000人。 (日本ドローンレース協会主催)

【日本初!夜間 LED ドローンレース】

夜間に LED コースで行うドローンレースは 日本で初めて開催します。オランダ宮殿を モデルに建造した「パレスハウステンボス」 の西洋風庭園にレース会場を設けます。夜 になると暗闇に包まれ庭園において、

イルミネーションとコースの光によって



幻想的な会場を演出します。また「観光都市×ドローン」という新しいエンターテイン メントを提供します。

> <プレスリリースに関するお問合せ先> 一般社団法人日本ドローンレース協会

E-Mail: event@jdra.or.jp

ハウステンボス株式会社 経営企画室 高田・中野・牟田 TEL 0956-27-0138 FAX 0956-27-0025 http://www.huistenbosch.co.jp